

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	門脈狭窄に対して門脈ステント留置を受けられた患者さん			
②研究課題名	門脈ステントの有用性についての検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2018 年 12 月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	新楨 剛	所属	IVR 科
⑥当院の研究代表者	氏名	新楨 剛	所属	IVR 科
⑦使用する検体・データ	採血データ・画像データ・診療録			
⑧目的	門脈狭窄に対するステント留置は症例数が少なく、報告が少ないのが現状です。このため理論上の有用性は言われていますが、実際の有用性についての情報は十分とは言えません。当院は比較的多くの門脈ステント留置を行っている施設であり、当研究は当院の患者さんのデータを元に門脈ステントの有用性を検討することを目的としています。			
⑨方法	当院の開院（2002年9月）から2017年9月までに当院で門脈ステント留置を受けた患者さんを対象とし、カルテのデータ（採血結果、画像データ、診療録など）から手技的な成功率や症状の改善頻度、また合併症の有無などを検討し、その有用性を評価します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017 年 11 月 13 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長